

中央卸売市場のあゆみ

- 昭和 43 年 4 月市町村市場行政担当者会議を開催、市場整備について意見交換
- 昭和 44 年 1 月行政機関、市場業者、生産者団体、学識経験者等による第 1 回市場整備懇談会を開催
- 昭和 45 年 1 月生鮮食品卸売市場整備基本調査報告書を作成
- 昭和 45 年 4 月青果及び水産物業者に業界整備について検討を依頼
- 昭和 46 年 4 月県営中央卸売市場設置計画原案作成に着手
- 昭和 47 年 2 月農林省より「中央卸売市場整備計画」の公表（設置場所：大和郡山市、開設者：奈良県）
- 昭和 47 年 4 月奈良県農林部に中央卸売市場建設室を設置
- 昭和 47 年 4 月中央卸売市場設置対策協議会を設置
- 昭和 49 年 7 月中央卸売市場建設工事事務所を設置
- 昭和 49 年 7 月実施設計業務を委託
- 昭和 49 年 10 月基盤整備工事着工
- 昭和 50 年 5 月市場用地を全面取得。
- 昭和 50 年 6 月施設建設工事着工
- 昭和 52 年 3 月施設完成
- 昭和 52 年 4 月 22 日農林大臣の開設認可
- 昭和 52 年 5 月 10 日業務開始
- 昭和 54 年 5 月関連商品棟（鉄筋コンクリート造 2 階建）増設
- 昭和 55 年 3 月加工場（鉄筋コンクリート造平屋建）増築
- 昭和 55 年 3 月冷蔵庫棟（鉄筋コンクリート造平屋建）増築
- 昭和 60 年 12 月水産物部仲卸業者の分割活性化。（30 社→40 社）
- 昭和 61 年 3 月特別高圧受電設備設置
- 昭和 63 年 9 月冷蔵庫棟（鉄骨造平屋建）増設。
- 平成 4 年 9 月超低温冷蔵庫棟増設
- 平成 8 年 7 月卸売場棟保冷施設設置。
- 平成 9 年 3 月青果水産加工場設置
- 平成 16 年 12 月関連倉庫設置
- 平成 23 年 4 月荷捌き場設置。
- 平成 26 年 7 月関連商品売場棟多機能トイレ設置
- 平成 27 年 8 月「奈良県中央卸売市場将来ビジョン検討会議」を設置し、市場の将来について検討を開始
- 平成 28 年 3 月冷蔵庫棟エレベーター更新
- 平成 28 年 11 月卸売場棟 1 階トイレ改修
- 平成 29 年 5 月市場開場 40 周年記念式典・イベントを開催
- 平成 29 年 10 月卸売場棟 2 階トイレ改修